



会長 長張健二

地域の子ども達の健全育成支援を通して、大人も子どもも豊かで活力ある街づくりを目指す神明中学校地教推(地教推)の活動内容をご覧ください。

発足から4年目を迎える地教推の活動の一部は、未だ模索状態ですが、常に地域の発展を意識して活動を推進していきたいと思います。活動の拠点となる神明中学校の新校舎の完成は、2年後の2027年度の予定で暫く不便が続きます。地教推の活動は、関係する団体・メンバーのご協力のうえに成り立ちます。

今後とも地教推の活動にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。ご意見やコメントなどは、お気軽に神明中学校区地域教育推進協議会にお寄せください。



今年度、神明中学校校長として着任いたしました松浦素明と申します。歴史と伝統ある神明中学校長として、前任の山内校長を引き継ぎ、地域の皆様に信頼され、生徒が毎日登校したくなる学校づくりに取り組んでまいります。

よりよい教育活動を進めるためには、教員、生徒、保護者そして地域の皆様のご理解とご協力が必要です。これまで、神明中学校では地域教育推進協議会(地教推)を中心に地域とのつながりを大切にしてきたと伺っています。

引き続き地教推との連携を強め、神明中学校区の子どもたちのしあわせを皆様と共に創っていただくと考えています。



校長 松浦素明

contents

神明祭2024 地域交流と学び合いの活動 未来創造プロジェクト(感謝祭イベント・卒業写真プロジェクト・神明中の今) 学校支援本部って何? 神明中学校区地域教育推進協議会参加団体 地教推運営委員紹介 ホームページのご案内 他

神明祭 2024



近隣小学生や、小学生の時の自分の友達、地域の方、たくさんのお客さんがきてくれた

生徒の声

参加して良かった
仕事楽しかった

たくさんの人が演奏を聴いてくれて緊張したけど嬉しかった

卒業生として
参加したい

大人の協力があったのでお店を運営できた

来年は新たな
出し物にも挑戦
したい

先輩と話せるようになり、何をやらういい考えられた

校庭に仮設校舎が建設され、夏休み中の引っ越しを控える中、「神明祭2024」は解体前の校舎と体育館を利用して7月20日(土)に開催されました。猛暑にも負けず、大変多くの地域の方にご来校いただきました。生徒たちも活気あふれる雰囲気の中、「いらっしゃいませ」や「〇〇を〇個ですね。ありがとうございます。」といった声かけでおもてなしを楽しみながら、貴重な時間を過ごしました。

地教推として出店した「感謝茶屋」では、74期生(現高3)の有志がみたらし団子とソフトドリンクを心を込めて提供しました。

このお祭りは「神明祭」という名称ですが、子どもたちが地域の一員として主体的に地域に向けた取り組みを行う体験活動を目指しています。約2000人の来場者を楽しんでいただけたよう、生徒がお店を運営し、近隣小学校の児童が演目を披露し、地域や同窓会も参加しました。神明祭を開催するにあたり、準備から当日まで、保護者、地域の方々には様々な形で支えていただきました。ありがとうございました。

地域交流と学び合いの活動

放課後広場

毎週金曜日 16時～18時

場所：神明中学校 PTA室

中学生が先生以外の大人に気軽に相談できるように居場所づくりとして放課後の教室を開放しています。仮設校舎で毎週決まった教室をお借りするのは難しい為、PTA室をお借りしています。

10月には、地域のハロウィンイベントの景品作りのお手伝いをしました。中学生たちがイラストを描いた可愛い缶バッジは、地域の方や子どもたちにも好評でした。



映画上映会



開催日：令和6年11月16日(土)

場所：神明中学校 多目的室

「桜色の風が咲く」9歳で失明、18歳で聴力を失いながらも世界で初めて盲ろう者の大学教授となった東京大学先端科学技術センター教授福島智氏の生い立ちを描いたノンフィクション映画を上映しました。また、仮設校舎のお披露目も兼ねて、神明中学校の多目的室にて開催しました。

卒業証書

未来の
クト
今日
近隣
育館
わせ
アー
生(現
て手
わっ
く様
いで
す。ま
して

未来創造プロジェクト

感謝祭イベント第3弾

ペイントデー&謎解きツアー

思い出
てんこもり

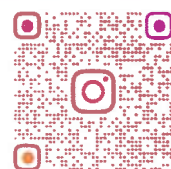


2024年9月7日(土)、神明中学校にて解体前最後の感謝祭イベントが開催されました。解体される校舎に対する感謝の気持ちと、関わってきた地域の皆様への感謝を伝えるとともに、思い出に残るイベントをという思いから始まったこの感謝祭イベントですが、最後となったこの日は、アート展、フリーペイント、女子美術大学コマ撮りアニメーションのワークショップ、書道パフォーマンスと盛りだくさんの内容となりました。

このイベントのために、アート展エリアをお願いしていた卒業生や在校生は、夏休みからイベント前日まで何日も絵を描きに通いました。廊下の絵が完成せず、夜遅くまで見守ってくださった主事室の方々や、引っ越し作業を進めながら準備中の絵を見に来て声をかけてくださった先生方には、心から感謝しています。また、女子美術大学とのコラボ企画はこれで2回目となりました。今回は画用紙やヒモなどで自分を装飾して不思議な生きものに成りきって、コマ撮りしたものを最後は繋げてアニメーションを作りました。

親子で書道パフォーマンスを披露してくださったのは、神明中を卒業した5人のお子さんを持つ書家の保護者の方です。お願いした際に、「それなら親子でやります」と快諾していただきました。そして一発勝負のパフォーマンスは、私たちに元気と勇気、泣けるほどの感動、そして未来への希望を与える素晴らしいものでした。

謎解きツアーでは、コロナ禍にPTA役員で結成された謎解きチームが、この日のために特別に作成した「なぞとき学校探検第3弾」によるスタンプツアーを実施し、見事謎を解いた参加者には、チーム手作りのオリジナルグッズが贈られました。たくさんの感謝と思い出がてんこもりの一日となりました。



SHIMMEI_MIRAI

FMすぎなみで告知

卒業写真プロジェクト

未来創造プロジェクトチームで行う卒業写真プロジェクト今年で2回目となりました。

卒業対策委員会のご協力のもと、3月20日(木)に本校で式典を終えた76期生の卒業生を仮校舎の体で迎えました。この日のために何日もかけて打ち合わせ、拡大卒業証書やジャイアントフラワー、黒板などを準備してきました。卒業証書の文言は74期生が考えてくれました。証書の周りの絵柄も全期生が描きました。そして、今回から後輩である75期生が加わりました。こうして想いが繋がり、広がっている間に感じる事ができ、私たちも本当に嬉しい瞬間です。仮校舎の間、卒業写真プロジェクトは続きま



神明中の今



天祖神社

現仮設校舎

2025年5月24日撮影



これは、校舎の南側にあったヒマラヤスギの切株です。中学校の敷地内にあった加工可能な伐採樹木については、杉並区で新校舎建設にあたって再利用する計画が進められています。杉並区から再利用しない部分の切株を分けていただきました。大人の男性2人でやっと持ち上がる大きさの切株が2つ。1年間は乾燥させて、加工をするまでは3階倉庫に保管します。さて、この切株どのように活用しましょう。ヒマラヤスギの活用を考える会を発足し、会の参加者みなでこれから考えていきます。



「学校支援本部」

って何？

知ってほしい
色々なこと



今回は、神明中学校の学校支援本部について紹介します。

平成16年の統廃合の問題を機に、当時の保護者の会、同窓会、評議会が協力し「神明コミュニティ」を立ち上げ、平成20年に区の意向で「学校支援本部」となりました。『地域に支えられて学校がある』という思いから、神明中PTAのOBが中心となり、学校を支援し、地域に開かれた学校づくりを目指そうと、様々な取り組みや活動を続けています。学習支援や部活動支援、環境整備、情報発信、神明クラブの活動に加え、神明中学校区地教推や杉並区教育委員会と『神明祭』を共催し、支援本部長が実行委員長を務めて開催に力を注いでいます。

伝統文化交流部(神明クラブ)

年に8～10回、お茶、お花、着付けを中心とした日本の伝統文化体験・経験を通じて、神明中学校区の地域の繋がりをより活性化し、伝統文化を継承できるよう活動しております。

地域の華道・茶道の先生が楽しく指導いたします。



伝統文化交流部

情報発信しています
お友達登録はコチラ↓



神明祭 2025

7月19日(土)

場所：神明中学校
仮校舎・体育館

時間：11時～16時(予定)
雨天決行

今年もお楽しみに！

SHINMEISAI
2025



今年のTシャツ
はこれだ！！

神明中学校区地域教育推進協議会参加団体

地域内の学校や子どもに関わる組織、町会などの地域団体が協力し、子どもの健やかな成長実現に向けて連携しています。

南荻窪会 荻窪中央町会 神明町文化会 西荻窪町会 西荻窪商店会連合会 西荻東銀座会 西荻南口仲通り商店会
荻窪青少年育成委員会 神明中学校 高井戸第四小学校 桃井第二小学校 桃井第三小学校 荻窪小学校 松庵小学校
神明中学校同窓会 神明中学校運営協議会 PCの会 まちなか・コミュニティ西荻みなみ 保護司
民生・児童委員 青少年委員(高井戸第四小・桃井第二小・桃井第三小・松庵小) 荻窪地域担当課長
西荻南児童館 宮前北児童館 子ども・子育てプラザ天沼 荻窪警察署神明駐在所 高井戸第四小学校PTA
桃友会(桃井第二小学校PTA) 桃井第三小学校PTA 荻窪小学校PTA 松庵小学校PTA
神明中学校PTA 神明中学校学校支援本部



編集後記

紙面作りでは、活動に関わった担当者がそれぞれの記事を執筆し、写真選びにも力を入れました。担当者の想いが伝わることを願っています。神明中学校は2024年9月に校舎の解体が始まり、神明祭2024や感謝祭イベント第3弾は解体前の校舎での思い出深い瞬間となりました。また、FMすぎなみでのイベント告知やJ-COMの取材も貴重な経験でした。さらに、同窓会とのコラボで制作したVRツアーについても触れたいと思います。未来創造プロジェクトの学生スタッフが校舎内を360°カメラで記録し、PCを使っていつでも旧校舎を探索できるVRツアーを完成させました。編集にご協力いただいたGokigenWorksの三枝さんに感謝申し上げます。このVRツアーは神明祭の同窓会の部屋でお楽しみいただけますので、ぜひお立ち寄りください。

地教推の活動は、新校舎が完成するまでの間仮校舎での活動が続きますが、私たちの「出来ることを思いっきりやる」という姿勢は変わりません。新しい校舎の完成を心待ちにしながら、引き続き前向きに活動を進めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2025年度 地教推運営委員紹介(11名)



今年度もどうぞよろしくお願いいたします



神明中学校区

地域教育推進協議会ホームページ

<https://member.sugi-chiiki.com/shimmei-chikyousui/>



地教推の活動などをわかりやすく紹介する
ホームページが完成しました。..
是非ご覧ください。

＜問い合わせ先＞

神明中学校区地域教育推進協議会事務局
青少年委員 栗原・三浦

✉ shimmei.chikyosui@gmail.com

